



# 熊谷市 記者クラブ取材情報

平成28年9月27日発表  
担当課: 商業観光課

## 事業の名称等

熊谷M沼を舞台としたグライダー漫画「ブルーサーマル」キャラクターパネルの作製

### 1. 日時

平成28年9月27日(火)

### 2. 場所

熊谷市役所

### 3. 事業概要

#### (目的)

妻沼グライダー滑空場は、飛行回数及び滑空時間ともに日本一のグライダー場である。現在連載中の、妻沼グライダー滑空場を舞台とした漫画「ブルーサーマル」(小沢かな)のキャラクターパネルを作製し多くの方に知ってもらうことにより、この貴重な地域資源の知名度向上や、漫画ファンの来熊を図る。

#### (内容)

キャラクターパネルを市役所玄関及び多くの集客が見込めるイベント(熊谷B級グルメ大会、産業祭、スカイスポーツフェスタ等)においてディスプレイ(予定)する。

#### (経過)

昨年10月に開催された埼玉スカイスポーツフェスタでは、本人初のサイン会も行い、成功裏に終了した。その後、漫画のタイトル(サーマル:上昇気流)通り、ぐんぐんと上昇気流に乗り、埼玉西武ライオンズとクリアファイルの作製、秩父鉄道と記念乗車券の発売及びSLブルーサーマル号の運行、第4回アニ玉祭では、メイン漫画として起用されるなど、市・県ともにイチオシの漫画である。

#### (影響)

本編では、実在する食べ物やお店、場所が登場する。食べ物やお店、場所を知っている人はブルーサーマルを読んでもらうように、ブルーサーマルで熊谷妻沼を知った人は、食べ物やお店、場所に訪れてもらえるよう、期待する。

### 4. 特徴やPRポイント

プラスチックダンボールという素材で作製したため、水・油に強く丈夫で長持ちする。そのため、多くの集客が見込める屋外イベントでも使用が可能となり、より多くの方々に「グライダーのまち・熊谷」及び「ブルーサーマル」をPRできる。

また、キャラクターの設定とほぼ同じ大きさで作製したため、このパネルを見て、より感情移入することができる。

### 5. その他

※ 資料の有無(  有 ・  無 )

担当者 熊谷市産業振興部商業観光課 島村・秋谷

連絡先 048-524-1111 内線513・312

# ブルーサーマル

BLUE THERMAL

—青風大学体育会航空部—

## ブルーサーマル ※サーマルとは、上昇気流の意味です。

・主人公・都留たまき(通称・つるたま)は恋愛をするために入学した大学で、“グライダー”と運命的な出会いをする。「空飛ぶ」部活、体育会航空部を舞台に少年少女達の光り輝く青春ドラマが幕を開ける！

## 補足

・現在、新潮社の月刊誌「コミック@バンチ」(毎月21日発売)にて連載中(平成27年4月21日発売6月号より連載開始)の、大学航空部(グライダー)の物語。

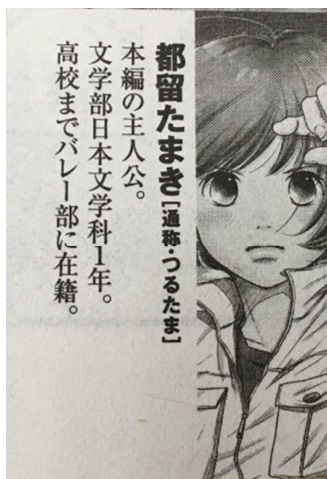
・妻沼がモデルという設定で、「M沼」という表現をしています。同様に岐阜県木曾川滑空場は、K曾川となっています。

・単行本は3巻まで発売されています。(最新第3巻は9月9日(金)に発売。)

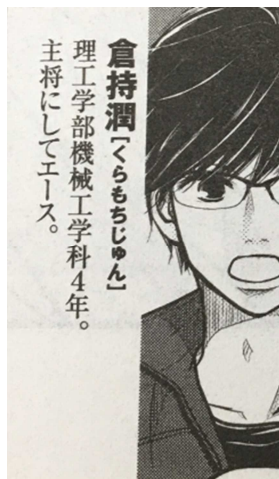
・作品では、妻沼グライダー滑空場はもちろんのこと、「歓喜院聖天堂」や「うどん茶屋弘休」、妻沼名物「いなり寿司」、月刊誌10月号では「熊谷駅」、中華料理「李家」も登場しました。

## 主な登場人物

①



②



③



④

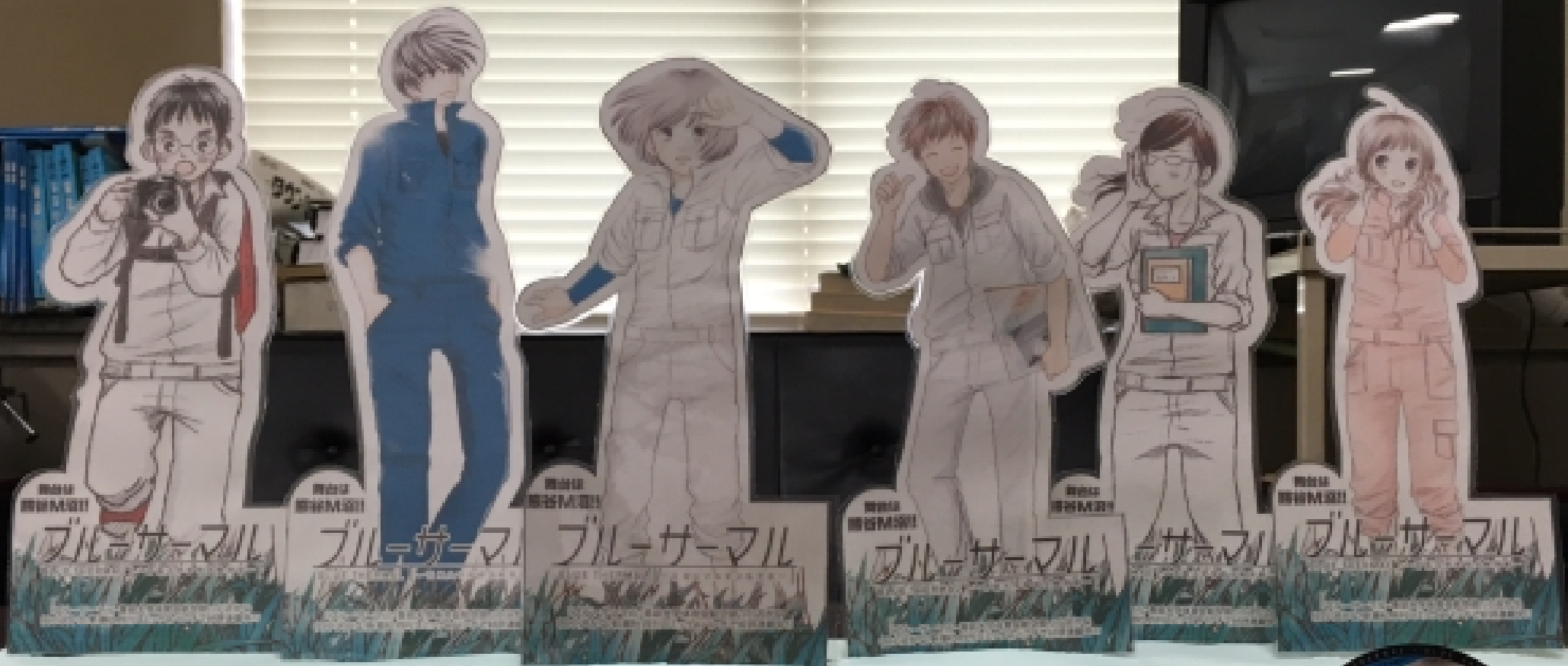


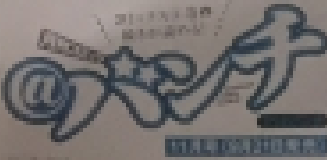
⑤

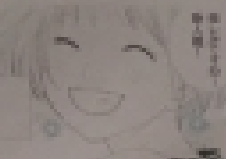



⑥







 上昇気流つかまえ空を飛小沢かな  
**話題沸騰!!!**  
祝

\*\*\*「青田大学航空部」いよいよ新人戦へ参上!





# 熊谷市 記者クラブ取材情報

平成28年9月27日発表  
担当課: 広報広聴課

事業の名称等

市報くまがや10月号の表紙は漫画「ブルーサーマル」



## 1. 事業概要

2016年10月号の市報くまがや(毎月1日発行)の表紙は、熊谷の妻沼グライダー滑空場を舞台とした漫画「ブルーサーマル」です。

この漫画は、月刊コミック@バンチ(新潮社)で好評連載中です。

市報10月号巻頭ページでは、10月23日(日)開催の埼玉スカイスポーツフェスタ2016を紹介し、グライダー情報が盛り沢山です。当イベントでは「ブルーサーマル」の作者小沢かなさんのサイン会も開催されます。

表紙に漫画「ブルーサーマル」を採用することで、広く市民に熊谷を舞台とした漫画であることを紹介し、埼玉スカイスポーツフェスタに感心を持っていただきます。

## 2. 特徴やPRポイント

・作者小沢かなさんからご提供いただいた漫画は、10月9日にさいたま市で行われる「アニ玉祭」のチラシ用の漫画を基本としておりますが、市報くまがやのためにグライダーめぬま号を描いていただきました。

・他市でも、表紙に漫画を採用した広報紙がありますが、県内では初です。

・ブルーサーマルは、秩父鉄道(SLのヘッドマークや乗車券)や西武ライオンズ(特製クリアファイル)とのコラボもしており、注目が集まっている漫画です。

## 3. その他

小沢さんについては、市報くまがや2016年2月号の「情熱世代夢追い人」のコーナーでご紹介しています。

※ 資料の有無(  有 ・  無 )

担当者 広報広聴課 増田・角張

連絡先 電話 048-524-1111 内線206

# 市報くまがや KUMAGAYA 10

OCT2016  
Vol.133

KUMAGAYA



## 妻沼グライダー滑空場が舞台の 漫画「ブルーサーマル」

今月号の表紙は、月刊コミック@バンチ(新潮社)で  
大好評連載中の「ブルーサーマル」です。

今月は、当滑空場で埼玉スカイスポーツフェスタ  
2016が開催されます！さあ皆さん空の世界に飛び出  
しましょう！

埼玉スカイスポーツフェスタ2016 ○○○○P2  
秋はイベントがいっぱい！ ○○○○○○○○P4

- |                |           |          |               |
|----------------|-----------|----------|---------------|
| ●熊谷市役所         | 〒360-8601 | 宮町2-47-1 | ☎048-524-1111 |
| ●大里庁舎・大里行政センター | 〒360-0195 | 中曽根654-1 | ☎0493-39-0311 |
| ●妻沼庁舎・妻沼行政センター | 〒360-0292 | 弥藤吾2450  | ☎048-588-1321 |
| ●江南庁舎・江南行政センター | 〒360-0192 | 江南中央1-1  | ☎048-536-1521 |

熊谷市ホームページ

熊谷市役所

検索



<https://www.city.kumagaya.lg.jp>

# 夢追人

## 「大好きなグライダーを漫画で広めたい」

漫画家  
小沢 かなさん



### グライダーとの出会い

現在、新潮社「月刊コミック@バンチ」で大学の航空部を題材にした漫画『ブルーサーマル―青風大学体育会航空部―』を連載しています。私自身、大学で航空部に所属し、主に妻沼滑空場で飛行していました。なので、主人公のホームエリアは、妻沼滑空場をモデルにしています。

グライダーとの出会いは、大学から。入学早々、航空部の先輩からパンを食べにこないかと勧誘を受けたのがきっかけです(笑)。最初は、親の反対もありましたが、諦めきれずに説得を続

け、2年生でようやく入部。その年の春に菜の花畑が広がる妻沼滑空場に初めて行きました。それからは、毎月7日間くらい熊谷に来て飛んでいましたね。

### 漫画家デビュー

子どもの頃から絵を描くことが好きで、物心ついた頃から漫画家になることが夢でした。中学・高校とバレー部で練習に明け暮れていましたが、漫画を描き続け、高校3年生の時、少女漫画雑誌でデビューしました。漫画家一本で行ける自信がまだなかったのと、憧れのキャンパスライフも送ってみたいだったので、大学に進学しました。この選択が、今の漫画に繋がっているの、本当によい選択でした。

### 「ブルーサーマル」

#### 連載開始!

大学卒業後はアルバイトをしながら漫画を描いていました。いつか、グライダーを題材にした漫画を描きたいと思っていたのですが、なかなかうまくいかず色々な出版社に企画を持ち込み、実現までお付き合いくだ



「ブルーサーマル」を描いている小沢さん



さつたのが@バンチさんでした。掲載までは練り直しの連続で、連載開始までに3年くらいかかっています。今は、大好きなグライダーを題材にした漫画が描けて本当に幸せです。この漫画を多くの人に読んでもらい、グライダーに興味を持つ人が増えればとてもうれしいです。妻沼滑空場は、グライダーの聖地のような場所です。みなさんもグライダーを体験してみてください。あと、ブルーサーマルも長く続けられるよう頑張りますので、応援よろしくお願いします。

## ニャおざねゆる散歩



### 第11回 利根川総合運動公園

ニャおざねが市内の公園を紹介します!

利根川総合運動公園は、利根川右岸の河川敷を整備した広大な運動公園です。園内には、4面芝生のピッチがある「葛和田サッカー場」や、「大野サッカー・ラグビー場」、「妻沼ゴルフ場」などがあります。「葛和田サッカー場」では、毎年3月に選抜高校女子サッカー大会が開催され、全国から未来の“なでしこ”たちが訪れ熱戦を繰り広げます。また、公園周辺には堤防を活用したサイクリングロード、滑空回数日本一を誇るグライダー滑空場や赤岩渡船などもあり、雄大な利根川の自然を感じながらスポーツやレクリエーションを楽しむことができます。

面積: 59.1ha  
施設: 葛和田サッカー場 4面、大野サッカー・ラグビー場 1面、妻沼ゴルフ場、川の広場

◆公園緑地課 管理第2係(妻沼運動公園管理事務所)  
☎048-588-3100



滑空場が広いにゃ〜



船の上は気持ちいいにゃ〜



### 人口と世帯

平成28年1月1日現在(対前月比)  
■人口 200,683人(-104) 男 100,073人(-94) 女 100,610人(-10) ■世帯 84,327(-74)

「市報くまがや」2月号は、72,500部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり15円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。